学校番号	1202

令和８年度　芸術科

教科	美術	科目	(学) 創作アニメ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・表現及び鑑賞の活動において、美術を形づくっている要素を知覚し、その働きを感じとって表現したり、根拠をもって美術のよさを視覚で表わすことを重視する。
・人間の生活や社会と美術の関わりを意識し、文化的・歴史的背景とともに、美術文化の理解を深める観点から、伝統・文化に関する学習活動の充実を図る。授業の進め方については、表現と鑑賞を並行して扱う。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・アニメーションの制作を通して、対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができる。
【思考力、判断力、表現力等】
・イラストやものを映像にする楽しさを感じ、造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
・主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表している。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	主体的に美術の創造的な諸活動に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	アニメーションの原理を知ろう	【絵画・彫刻】【映像メディア表現】【共通事項】 ・ソーマトロープ、マジックロール、メタモルフォーゼ制作 ・発想や構想	知識 a:形や色彩、材料などの性質やそれらが感情にもたらす効果、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 技能 a:意図に応じて映像メディア機器などの用具の特性を生かすとともに、表現方法を創意工夫し、表現の意図を効果的に表している。 思考・判断・表現 b:(発想や構想)感じ取ったことや考えたこと、目的や機能などを基に、映像メディアの特性を生かして主題を生成している。 b:(鑑賞)造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 主体的に学習に取り組む態度 c:主体的に自分や家族、友人などの身近な人を見つめ感じ取ったことや考えたことなどを基にした表現の創造活動に取り組もうとしている。また、映像表現の可能性を追求しようとしている。 c:主体的に作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表したい人物像などについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	活動の様子 ワークシート 作品 振り返りシート	活動の様子 ワークシート 作品 振り返りシート	活動の様子 ワークシート 作品 振り返りシート

	しりとりアニメ	【絵画・彫刻】【映像メディア表現】【共通事項】 ・しりとりアニメ制作 ・発想や構想	知識 a：形や色彩、材料などの性質やそれらが感情にもたらす効果、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 技能 a：意図に応じて映像メディア機器などの用具の特性を生かすとともに、表現方法を創意工夫し、表現の意図を効果的に表している。 思考・判断・表現 b：（発想や構想）感じ取ったことや考えたこと、目的や機能などを基に、映像メディアの特性を生かして主題を生成している。 b：（鑑賞）造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 主体的に学習に取り組む態度 c：主体的に自分や家族、友人などの身近な人を見つめ感じ取ったことや考えたことなどを基にした表現の創造活動に取り組もうとしている。また、映像表現の可能性を追求しようとしている。 c:主体的に作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表したい人物像などについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	活動の様子 ワークシート 作品 振り返りシート	活動の様子 ワークシート 作品 振り返りシート	活動の様子 ワークシート 作品 振り返りシート

2・3学期	ヒトでアニメ	【絵画・彫刻】【映像メディア表現】【共通事項】 ・ヒトでアニメ制作 ・発想や構想、企画 ・撮影、編集、音入れ ・鑑賞	知識 a:形や色彩、材料などの性質やそれらが感情にもたらす効果、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 技能 a:意図に応じて映像メディア機器などの用具の特性を生かすとともに、表現方法を創意工夫し、表現の意図を効果的に表している。 思考・判断・表現 b:(発想や構想) 感じ取ったことや考えたこと、目的や機能などを基に、映像メディアの特性を生かして主題を生成している。 b:(鑑賞) 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 主体的に学習に取り組む態度 c:主体的に自分や家族、友人などの身近な人を見つめ感じ取ったことや考えたことなどを基にした表現の創造活動に取り組もうとしている。また、映像表現の可能性を追求しようとしている。 c:主体的に作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表したい人物像などについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	活動の様子 ワークシート 作品 振り返りシート	活動の様子 ワークシート 作品 振り返りシート	活動の様子 ワークシート 作品 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度